



2023年9月29日

**テレビ CM 素材の「前日差し替え」、実証実験を開始
～AaaS、広告運用を高速化。分析結果の即時反映で成果最大化へ～**

株式会社博報堂 D Yメディアパートナーズ(本社：東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下 博報堂 D Yメディアパートナーズ)は、株式会社 TBS テレビ (以下「TBS」)、北海道放送株式会社 (以下「HBC」)、札幌テレビ放送株式会社 (以下「STV」)、北海道テレビ放送株式会社 (以下「HTB」)、北海道文化放送株式会社 (以下「UHB」) と共に、従来よりもリードタイムの短いテレビ CM 素材の「前日差し替え」を可能にする実証実験を開始いたします。また今後この「前日差し替え」を博報堂 D Yグループが提供する AaaS(※1)の機能に組み込むことで、従来の運用型テレビ広告から、更に実行力を備えた「高度運用型テレビ広告」の実現を目指します。

AaaS™

Advertising as a Service

AaaS ではテレビ CM の効果最大化のため、ダッシュボードで KPI を可視化・分析、分析結果を基にテレビ CM 運用の改善実行を行っています。しかしテレビ CM 素材の搬入ルールで定められた差し替え期間により、改善施策の実行速度の面で課題を抱えていました。

今回、AaaS による可視化から分析、そして改善の実行までを即時的に行うことを目指し、TBS および、HBC、STV、HTB、UHBと前日まで CM 素材の指定をすることで翌日に差し替えを反映させる取り組みを開始、実証実験を進めています。

AaaS は、テレビ CM 放映中の成果を読み込み、残期間で KPI を最大化するための素材配置を自動で最適化する機能を有しています。「前日差し替え」が実現すると、その最適化された素材配置を翌日に反映することが可能となります。運用型テレビ広告で課題だった「分析結果を踏まえた改善の実行速度」を速めることで、キャンペーン期間内での更なる広告効果向上、「高度運用型テレビ広告」の実現を目指します。

また、テレビ・デジタルの広告を統合運用する Tele-Digi AaaS を併せて活用することで、テレビ・デジタル双方の高速運用を実現し、マーケティングの効果最大化を目指します。

博報堂 D Yメディアパートナーズはこれからも、広告の効果最大化を可能にするさまざまなサービスを順次導入し、メディア各社と緊密に連携することによって、博報堂 D Yグループの各広告事業会社とともにメディアの広告価値の向上と広告主の事業目標の達成に貢献いたします。

(※1) 広告業界で長らく続いてきた「広告枠の取引」によるビジネス (いわゆる「予約型」) から「広告効果の最大化」によるビジネス (いわゆる「運用型」) への転換を見据えた、博報堂 D Yメディアパートナーズが提唱する広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たす次世代型モデル<AaaSは博報堂 D Yメディアパートナーズの登録商標>

【本件に関するお問い合わせ】

博報堂 D Yメディアパートナーズ 広報室 山崎、戸田

Tel : 03-6441-9347 Mail : mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp